

会議録（１）

会議の名称	令和４年度 第２回 飯能市障害福祉審議会
開催日時	令和５年３月２２日（水） 開会 午後６時３０分 閉会 午後８時３０分
開催場所	飯能市総合福祉センター ３階大会議室
会長氏名	曾根 直樹
出席委員	曾根 直樹 窪寺 朋子 桑山 和子 齋藤 みどり 坂本 美津子 佐藤 智恵美 原 陽一 双木 和宏 神山 秀昭 吉岡 かおる
欠席委員	角田 健一 大森 三起子 岡田 京子 樽澤 久美子 小島 崇幸 西澤 元
説明者の職氏名	福祉子ども部長兼福祉事務所長 内沼 和彦 障害福祉課長兼つぼみ園長 浅見 礼子 障害福祉課主幹（相談支援担当）山本 賢 障害福祉課主査（障害総務担当）福島 明広
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	福祉子ども部長兼福祉事務所長 内沼 和彦 障害福祉課長兼つぼみ園長 浅見 礼子 障害福祉課主幹（相談支援担当）山本 賢 障害福祉課主幹（つぼみ園副園長）関根 桂子 障害福祉課主査（障害総務担当）福島 明広 障害福祉課主任（相談支援担当）伊藤 瞳美 障害福祉課主事（障害総務担当）阿部 言美
飯能市委託事業所	飯能市すこやか福祉相談センターいなり町 野崎 光子 飯能市すこやか福祉相談センターいなり町 板倉 久俊 飯能市すこやか福祉相談センターさかえ町 有賀 りつ子 飯能市すこやか福祉相談センターさかえ町 熊野 優 飯能市すこやか福祉相談センターみなみ町 山口 晋 飯能市すこやか福祉相談センターみなみ町 砥綿 みずき 飯能市すこやか福祉相談センターはちまん町 森田 亜由美 飯能市すこやか福祉相談センターはちまん町 笠原 佳奈 飯能市精神障害者地域活動支援センター希望 萩原 純子 飯能市障害者就労支援センター 蜂須賀 たか子
委託業者	地域計画株式会社 中林 大樹

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項	
<p>1 開会（午後６時３０分） 障害福祉課長</p> <p>2 あいさつ 会長</p> <p>3 議事 （１）第５次飯能市障害者計画等策定に伴うアンケート調査結果について 事務局より説明を行い内容について了承を得た。</p> <p>（２）第４次飯能市障害者計画等の進捗状況について 事務局より説明を行い内容について了承を得た。</p> <p>4 閉会（午後８時３０分） 障害福祉課長</p>	
備 考	

会議録（３）

発 言 者	発 言 内 容
	（事務局から障害者支援協議会についての報告）
会長	それでは、議事に入らせていただきます。議事「（１）第５次飯能市障害者計画等策定に伴うアンケート調査結果について」事務局の説明をお願いします。
主査 （障害総務担当）	（資料により説明）
会長	何かご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。
委員	ご説明の中にはなかったのですが、４３ページの「災害時避難行動要支援者支援制度を知っていますか」という設問で、ほとんどの方が知らないと回答したことに驚きを感じました。これまでに、障害がある方の避難行動に対してどのような取組をされたのか、教えていただきたいです。
主査 （障害総務担当）	基本的に防災危機管理室との連携によって、自治会等を通して要支援者の名簿等を提出いただいたりしていますが、まだ周知が足りないと考えています。加えて、近年は新型コロナウイルスの影響で各自治会で行っている地域の防災訓練が実施できていない状況ですので、なかなか支援が進まないあるいは名簿に登録したことを忘れてしまっているという方もいらっしゃるのかもしれませんが、今後、災害時避難行動要支援者支援制度のことも含めて啓発していかなければいけないと考えています。
委員	令和３年度には、災害時避難行動要支援者支援制度や個別計画に関して見直しをされていると思うのですが、今回の計画策定においては、これに関してまたマニュアル等を整備する予定はございますか。
主査 （障害総務担当）	これにつきましては、防災危機管理室等と連携しながら検討していきたいと思えます。
委員	災害に関しては、非常に心配しています。５７ページの「今後、飯能市にしてほしいと思うことはなんですか」という設問では、「災害時における障害者への支援」という項目が、特に身体障害者と知的障害者では非常に高くなっています。 また、この後に説明される議事にも言及してしまいましたが、障害者計画の取

	<p>組に対する評価で、「避難所の充実及び避難所生活支援」という項目は低い自己評価をしているところが多い中で、数か所はA評価をつけています。取組がかなり充実していたということだと思いますので、そういう取組を参考にされたら良いのではないかと思います。</p>
会長	<p>今回のアンケートは、障害のある方を対象にしたものと、18歳以上の無作為抽出の市民の方を対象にしたものとありますが、すべて同じ回答用紙に回答していただいたのですか。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>質問項目は、それぞれ異なるものになっています。</p>
会長	<p>障害のある方を対象にしたものは、さらに身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児の保護者と4種類に分けていますが、今回は、難病の方には調査を行わなかったということですか。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>手帳を所持している方の中には、難病の方もいらっしゃるかもしれませんが、難病の方だけを対象にした抽出はしておりません。</p>
会長	<p>それには何か理由がありましたか。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>基本的に手帳を所持している方を対象として、その中で難病等いろいろな方が含まれると考えましたので、難病だけをピックアップすることはしませんでした。</p>
会長	<p>回答していただいた方の中で、難病に該当する方を分けて集計することはできますか。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>無記名なので難しいと思います。</p>
会長	<p>難病患者であることが判別できるような項目はありましたか。今日は委託業者の方が来ていらっしゃいますが、いかがでしょうか。</p>
委託業者	<p>自由記述の中で難病患者であることを回答されているような方もいらっしゃったと思いますが、明確にアンケートの中に項目を入れておらず、難病の方なのか記載から判断しづらい方もいらっしゃるの、正直難しいと思います。</p>
会長	<p>難病患者も障害者に含まれるという定義になっていると思います。次の計画</p>

	策定の基礎資料という位置づけだと思いますが、難病の方のニーズを反映することは難しいということになりますか。
主査 (障害総務担当)	今回のアンケート結果からは、あくまでも全体の中で難病の方の意見も拾っていくという捉え方にはなってしまいます。
会長	次回からは必ず難病患者の方も対象に入れてもらいたいと思いますが、いかがでしょうか。
主査 (障害総務担当)	かしこまりました。アンケート送付の通数との兼ね合いもありますが、検討します。
会長	34ページの仕事についての設問では、福祉的就労も一般就労も混在した状態で集計していますか。
主査 (障害総務担当)	はい、そうです。
会長	「あなたの1か月の給料はどのくらいですか」の項目を、福祉的就労と一般就労を分けて集計することはできますか。
委託業者	可能です。
会長	では、福祉的就労と一般就労とを分けてクロス集計を取っていただいたほうが良いと思います。週の就労日数や勤続年数は、福祉的就労と一般就労では違いがあると思うので、調査から読み取れることが変わってくるのではないかと思います。いかがですか。
委託業者	かしこまりました。クロス集計を取りたいと思います。
委員	<p>68ページの「障害のある人のための相談支援機関について知っていますか」という設問で、半数以上の方が知らなかったと回答している現実には衝撃的でした。</p> <p>私も飯能市民なので、日頃から広報を見てもあまり相談支援に関する記載がないことが気になっています。実際は充実した相談支援をやっていると思うので、そこに行き着かない方がいることがもったいないと思います。どのように効果的に周知していくか、この結果から分析しないといけないのではないかと思います。前回もこのようなアンケート結果だったのでしょ</p>

主査 (障害総務担当)	<p>ご意見ありがとうございます。相談機関に関しては、基幹相談センターも含めて、周知はまだこれから必要だと思っています。アンケート結果は前回とほぼ一緒です。広報の誌面で割いてもらえるスペースがやはり小さかったりするものですから、今後も啓発の方法については考えていきたいと思っています。</p>
会長	<p>深掘りするためには、この設問の中に「どこで知ったのか」という項目を設定しないと分析できないと思います。例えば広報で知ったとか、人から聞いて知ったとかが分かれば、どういうツールが有効か、アイデアが得られると思います。次回の調査のときには、設問として入れていただけるように是非検討してください。</p>
委員	<p>広報で周知することも大切ですが、市内にもたくさん施設ができていますので、そこに集まる保護者等の口コミや、各事業所からの案内も重視する必要があると思います。特に思うのが、障害のある方やそのご家族が社会に出ていくことが、一番いろいろな情報を得られる方法なのかなと感じています。このアンケートだけではあぶり出せないものもあると思うので、そこは一つ一つ話し合いをして、次につなげていけたら良いのかなと思います。</p>
委員	<p>社会福祉協議会は地域に拠点があり、コミュニティソーシャルワーカーを配置しています。「なんでも相談会」のようなものを、地域包括支援センターやすこやか福祉相談センターと重層的支援として試行的に吾野地区で始めたところです。来年度も続けていこうという話が出ていますので、今後そういった取組を各地域で行うことができれば、そこでいろいろな相談機関の周知にもつながれば良いと考えています。</p>
委員	<p>先日、市内の小学校で4年生を対象に、障害をテーマにした授業を全4回行いました。様々な障害のある方や障害がない方が有事の際にどのような協力体制を取ったら良いのか、ワークショップ形式で行いました。今まで、高校、大学、福祉の仕事を目指している方、学校の先生方を対象に開催した経験があり、それぞれ多少ワークショップの形態は違いますが、今回の小学4年生の反応が一番良かったと感じました。</p> <p>小学生だからまだ早いというイメージがあるかもしれませんが、小さいころから学ぶことで、いろいろ理解していってもらえ、大人になってから学ぶよりも効果的だと思います。ですから、今後、福祉教育を始める年齢もご検討いただけたらと思います。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>検討いたします。</p>

委員	<p>アンケートについてですが、身体障害者の中でさらにどのような障害なのか、例えば車椅子利用者なのかというように具体的に分けてアンケートをしたほうが良いと思います。そのあたりは把握されているのでしょうか。</p> <p>身体障害者の中でも様々いらっしゃるので、例えば、聴覚障害の方と視覚障害の方とでは困っていることが全く違うかもしれません。身体障害者といって一括りにするのではなく、それぞれを理解する必要があると感じています。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>クロス集計もできるようであれば、行いたいと思います。また、次期のアンケートでは、その点も含めて設問を考えたいと思います。</p>
委員	<p>今のお話のような、十分にあぶり出せていない情報を、当事者団体へのヒアリング等で把握していただければと思います。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>団体へのヒアリングについては、一部、今年度を実施したところもあり、来年度も引き続き実施する予定になっています。ヒアリングでの内容も含めて、次の計画に反映させていきます。</p>
会長	<p>他にご意見やご質問はございますか。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>では、ないようですので、次の議題に移ります。「(2) 第4次飯能市障害者計画等の進捗状況について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>(資料により説明)</p>
会長	<p>私からよろしいでしょうか。各評価の指標が、実施の有無になっていると感じます。内容的にそれでも良い項目もあるとは思いますが、例えば事業の開催であったら、参加者の感想で評価することが必要な項目もあるのではないかと思います。そのほうが報告を受ける側としても納得感があるのかなという気がします。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>この評価については、確かに今後も検討は必要かと思います。</p>
委員	<p>できれば単年度の結果ではなく、取組ごとに複数年での進捗状況が分かるとう良いと思います。</p>

主査 (障害総務担当)	<p>最終的には、数値で表せるものであれば平成30年度から令和5年度までにどのくらい利用が増えたとか、どれだけ改修できたとかいう形での総合評価は検討しています。</p> <p>ただ、進捗状況は、あくまでも各実施主体に任せている状況がございますので、ご指摘いただいたとおり、評価方法を検討させていただきたいと思います。</p>
会長	<p>いろいろな観点からどのように評価するかということも検討していく必要があることが分かりました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>障害児の受け入れについて、保育課では加配をつけて行っているということですが、あわせて、日中一時支援の利用も多いかと思います。一般の中に入って保育を受けるのか、それとも福祉を利用するのか、両方の選択肢があると思います。保護者が自分たちで調べて選択しているのか、行政から十分な説明を受けて選択しているのか、気になります。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>保護者の方が選択して保育課に相談に来る場合もあります。その場合、保育のコンシェルジュが、保育所が良いのか、それとも違うところが適切なのかを、保護者の方のご意見を聞きながらアドバイスをしています。必要に応じて障害福祉課に話を持っていったり、逆に障害福祉課から保育課に相談が来る場合もあります。そうして、最終的には保護者の方に決めてもらうという形であります。</p>
会長	<p>今回のアンケートの中で、家族のニーズを把握する項目はありましたか。項目として入っていれば、例えば、働きたいと思っている親が働くことができているかどうか、客観的に見れるのかなと思います。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>「あなたに障害があると分かってから、あなたの家族はどのような対応をとりましたか。」という設問はあるのですが、家族の状況に特化した質問はありませんでした。</p>
会長	<p>今後に向けては、少しそういった視点を入れるかどうかということも検討していくと良いかもしれません。</p>
会長	<p>他にご意見やご質問はございますか。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>では、本日、さまざまなご意見をいただきましたので、計画を進めるに当</p>

	<p>たり、反映させていただきたいと思います。</p> <p>以上で議事は終了となりますので、これを持ちまして、議長の任を降ろさせていただきます。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>議長の署名</p>	